まず始めに私が興味を持った講義は、大学のフィールドの紹介講義です。

自分は昔からwebの開発に興味があったので、このフィールド紹介講義の中で紹介されたソフトウェアエンジニアリングというフィールドに強く惹かれました。

なかでも４月２２日に行われた吉岡廉太郎教授による「ソフトウェアエンジニアリングフィールド」の講義です。

ソフトウェアエンジニアリングは信憑性や効率性を考慮しながら大規模なソフトウェアシステムを組織的に開発、運用、管理する方法を学べ、大規模システム開発やプロジェストマネージャーなどになれると聞き、まっさきに自分のフィールドが決まりました。

冒頭にもいったように自分はwebサイトやwebサービス、アプリケーションの開発をしたい気持ちがあり、高校2年生の時に勉強を始め、すぐに挫折してしまい自分には才能がないとネガティブな気持ちがあったのですが、この講義を聞いてまた頑張ってみようとおもい、その講義の後からまたweb開発の勉強を始めました。

具体的には最初にhtmlとCSSをやり今はjavascriptのフレームワークのvueを中心に勉強しています。

勉強といっていますが今行っている内容が楽しくてまったく勉強している感じがなくのめりこんでいます。

この気持ちがあるのも吉岡廉太郎教授の講義のおかげだとおもっています。

最初はすごく難しくていやになってしまいますが、自分で頑張って調べたり、先輩に聞いたりして乗り越えています。その壁を乗り越えるたびに、自分が成長しているのを感じられてモチベーションの維持につながっています。

今後はvueなどのフロントエンドの内容だけでなく、バックエンドの内容もやりたいと思っています。

具体的にはGoやrubyといったサーバーサイド言語やrustといった不正なデータアクセスをコンパイル時に防止できるという特徴をもった言語もさわってみたいです。

将来的にはフルスタックエンジニアとしてどの企業でも通用する、もしくは独立しても通用するよう人材になりたいです。